

【活用にあたって】

テレビで、「東京ドームの10倍の広さです」などと説明されることがあります。東京ドームの広さを知らない人には全く見当が付けられません。数字に実感が伴わないということです。

小学校2年で、長さの単位を学習します。ミリメートル(mm)、センチメートル(cm)、メートル(m)について知識として身に付けます。

学習に際しては、実感を伴わせることがポイントです。身の回りのものの長さを知っていると、そのものの長さを手掛かりに、およその長さの見当を付けることができます。ものの長さをものさしで実際に測定するという活動も大切です。実際に教室で120cmくらいのもので探してみるなどして、測ることのおもしろさを実感させることです。

解答例

問1 : 1 m 2 0 c m

問2 : やく 3 0 c m